



ぬくもり通信

令和4年3月1日 牛久精神保健福祉会発行

2022年3月号 NO. 49

代表 遠藤むつよ Tel/Fax029(873)0080

会員、並びに賛助会員の皆様へ

令和4年も2ヶ月が過ぎ、お元気で日々を過ごされている事と思います。(高齢者施設のクラスターが増えています。3回目の新型コロナウイルスワクチン接種はお済ですか?)

3月は、ぬくもりの会の存亡を諮る定例会となりますので極力参加していただきます様お願い申し上げます。一緒に考えてください。

<当面のスケジュール>

※注意：コロナ感染防止のため施設が利用できない場合は、定例会は中止し、総会は書面決議となります。(詳しくは送付資料を参照)

日 時	内 容	会 場
3/26(土) 13:30~16:00	【定例会】 家族会の存続について	中央生涯学習 センター ：大講座室
4/23(土) 13:30~16:00	[2022 年度総会] *相談コーナーは 有りません	中央生涯学習 センター ：中講座室

2年ぶりに「お楽しみ会」を開催♡

○12月11日(土)10時から、待望の「お楽しみ会」を開催することが出来ました。

10月に緊急事態宣言が解除され、コロナ感染者が少ない中に開催です。

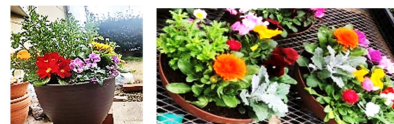
(家族13名、当事者3名、賛助会員2名
演奏者3名、計21名の参加でした)



☆「ムジカフェリーチェ」と言う親子3人でのギター、プサルタリー、ハープの心癒される演奏9曲を聞き、皆さん感激されて「また是非聞きたい!」と拍手喝采でした。

会員のパフォーマンスは、フラダンスと音楽体操、ビンゴゲームで楽しいひと時を過ごしました。

今回は委員の数が少ない中、車の無い方の送迎、会場設営、飾り付け、手作りプログラム、司会、サンタさん役、毛糸の手編み小物の寄付、後片付けなど、参加者の協力のお陰で大成功でした。感謝です!



《参加者の感想》

○2年ぶりの「お楽しみ会」に娘と一緒に参加しました。2時間の短い時間でしたが娘も「楽しかった」と云ってくれて、嬉しく思いました。家族会のメンバーとも久しぶりに会い、近況の確認などが出来ました。

この様な会を企画・準備して頂いた皆様に感謝します。来年も開催される事を楽しみにしています。

○演奏会は大好きです。寄せ植えの花も好きです。音楽体操は面白かった。みんないいですね! ○ムジカフェリーチェさんの優しい音色は格別でした。希少で貴重な楽器も初めて聞き、拝見しました。「お楽しみ会」は皆さんの協力の賜物と実感しました。

○賛助会員の渡辺氏の訃報にはビックリ!! もう2度とあのハーモニカ演奏は聴けないのかと思うと、寂しいです。渡辺さん有難うございました。

※渡辺惇様は、民生・児童委員会で精神障害について学習会の場を開催するよう働きかけ、一緒に参加して下さいました。

又、障害者何でも相談員の立場から精神障害の相談が多いため、水戸フォーラムや定例会、学習会にも積極的に参加していただきました。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

ぬくもりの会委員会より

1 月定例会の報告

1 月 22 日(土)の定例会は、会員 6 名、賛助会員 1 名、見学 2 名の参加でした。

テーマは『これからの家族会の在り方』で、代表から「役職について 11 年が経過し、役割を交代したい」と申し出がありました。

家族会の定例会も参加者の顔ぶれが決まってきたており、役員の成り手が居ないので、このままでは継続が難しい状態です。

参加者からは、家族会の必要性や継続の意見が出されましたが、会員・賛助会員の皆様に意見を伺わなければなりません。

○当日、参加した見学者（ご夫婦）が入会されました。さっそく高森信子さん（カウンセリグリーダー）の DVD「回復を高めるかわり方」を自宅で見て頂きました。

『とても参考になった』と連絡が来ました。

《代表と家族会の略歴》

20 年間の内、代表(H21 から会長改め代表)には 3 名が交代して現在に至ります。

○初代：北岡会長が 6 年間（役員とともに「ほっとピア工房」を立ち上げ、県南家族会役員とともに、社会福祉法人「ゆっくら」設立に尽力）

○2 代目：遠藤が 2 年間（役員とともに定例会、研修、施設見学、親睦会に尽力）

○3 代目：西村礼子会長が 4 年間（役員とともに定例会、研修、施設見学、親睦会、「みんなねっと茨城大会」等に尽力）

*H25 年に、ほっとピア工房が NPO に移行し、地域活動支援センターの閉鎖、B 型就労施設のみになる。

○4 回目に再び遠藤が代表を受け、9 年間続けています。（H26 年から退院促進と地域移行に地域活動支援センターが必要と請願を 3 年続け、4 年目に奥野生涯学習センターの近くに 3 障害の通所施設(焚)とグループホームが設置された。又、精神福祉手帳での医療福祉費受給制度「マル福」受給を県の家族会が一体となって署名を集め、県議会に諮り、3 年目の 2019 年 4 月から漸く手帳の 1 級でマル福が受給出来ることになった。）「マル福」は県連から、2 級までの特別措置を要求し続けており、「みんなねっと」(全国組織)に全国的な取り組みを申し入れました。

2 月定例会の報告

2 月 26 日(土)の定例会は、会員 8 名、賛助会員 1 名、見学 1 名の参加でした。

始めに、見学に来られた O さんに自己紹介をして頂きました。先月入会された M さんの知り合いとの事です。

「今日は M さんに誘われて家族会がどんなところなのか参加させてもらいました。」と挨拶がありました。

司会者より先月の参加者の意見と委員会での提案を示し、「どんな家族会を望みますか」の質問に、我が子の様子や変化を報告しながら、家族会への希望や思いが語られました。

《意見》

1. 会員数のわりに参加者が少ない。沢山会員が参加して活発な意見交換ができる有意義な家族会であってほしい。

又、神戸出身だが、神戸は手帳保持者は交通費が無料になっている。診断量も高いし通院もお金がかかる。是非、交通費の全額負担をしてもらいたい。

2. 息子は障害年金が貰えず、生活保護を受けたが、よい就職場所が見つかり、事業所も理解があって国民年金加入や時給も上げて頂き、3 月から本人の希望で生活保護を辞めることにした。

又、生活保護に戻ることが有るかもしれないが、本人が頑張っているのでも様子を見たい。私もうつ病薬を飲んでいるので、役員は出来ないが家族会は存続して欲しい。

3. 妻は薬に疑問があって止めてしまった。再発するのではないかと思いながら、日々を過ごしている。以前よりイライラが多いが、今の所再発せずに、紹介された職場で月に 7 日位働いて、有意義な日々を過ごしている。家族会は、役員の負担が多いので茶話会などを増やして負担を減らした方が良くと思う。

4. 娘は薬が合わず、主治医を信頼していない。病院を変えた方が良いか迷っている。会は大変そうだが、入会したばかりでどうしたらいいか判らない。

5. 息子が大学卒業後、就職したが 25~26 歳で仕事を辞めて、12~13 年自宅に引き籠っている。病院に行かず薬も飲んでいない。

6. コロナの前は、お花見やカラオケ、フォーラムやお楽しみ会等、当事者も含め楽しい行事や参加者も多かった。時期が悪い。
7. 会員さんに電話したが、定例会に参加できない事情があり行けないが、通信は「私と同じ人が居て参考になります。」と言っていた。

＊新入会員が今月も入会し、会の存続を希望する意見が出されました。3月の定例会で具体的な提案で運営方法を話し合ひましょう。

《相談コーナー》

（相談内容）48歳の娘さんの相談。2019年夏、発症。そのときはうつ病と診断。昨年、妄想が激しくなり3ヶ月入院。診断名が統合失調症に変わる。9月に退院して今は落ち着いている。デイケアにも少しずついけるようになってきた。本人は主治医が信頼できないようだ。病院を変えた方が良いのか？

（回答）急性期の大変な時期に非常にエネルギーを使って、今は症状のほうは鎮まったものの元気が出ない消耗期にあると思います。消耗期には、ぼんやりとして寝てばかりになることが多いです。消耗期は健康な人が思う以上に時間がかかります。しだいにエネルギーがたまってきて少しずつ動けるようになる回復期がやってくるので、それまで無理をさせずにこちらが付き合うようにしてください。病院も理不尽な対応をされてはいないようですので、あまり急いで変える必要はないように思います。調子の波があることも理解し、少しずつの良い変化を大切にしてください。

♡ 予約相談を受け付けています（会員のみ）

定例会の後、午後3時から、就労支援事業所ほっとピア・ワークスに勤務の多田公樹氏（精神保健福祉士・社会福祉士・精神障がい者ピアサポート専門員）が相談役として参加しております。

定例会毎に2名迄の予約を受け付けています。連絡は代表：遠藤まで（相談は無料です）

Tell 029-873-0080

携帯 080-5192-8687



家族会の発足 20 年に想う IV

初代会長：北岡 忠 憲

2000年11月の初めにホットスペースの皆さんと話し合いを持ち、龍ヶ崎地方家族会改革の方向について、①民主的な役員会の確立。②各市町村ごとの支部体制づくり。③家族会運動の原点である会員同士の助け合い、話し合い、学び合いを大切に——の3つの点を確認できたことで、その後4月まで続いた検討会は無事進めることができました。

残る次期会長候補問題は、私が、「どうしても他に“やろう”という人が居なければ、私が引き受けてもよい」と態度表明したことで暗礁が取り除かれ、結果的に他に立つ人がいなかったため私が引き受けることになりました。

5月総会を前にした3～5月の役員会には私もオブザーバーとして出席し、検討会の討議の結果と次期会長に私が立つ旨を会長ほか3名の役員に伝え、了承を求めました。会長は「形勢不利」と覚悟を決めていたと見え、思いのほかすんなりと了承しました。

こうして、会則改正検討会議に参加した会員を始め多くの会員の願いを基に、新生家族会「たつのこ会」が意気高くスタートしたのです。このスタート時点で会員数70名だったたつのこ会は、6年後に4つの単位家族会に分かれて発展的に解消する時点で総勢250名に達し、全国でも有数の大家族会に発展したのでした。

さて最後に、もう1つの“闘い”に触れておかななくてはなりません。相手は前回の話に登場したジャンヌ・ダルク女史です。

ジャンヌ女史と私とは5月総会の成功を目指してずっと同志の関係で進んだのですが、総会の直前に一つの小事件が起きました。

私が龍ヶ崎保健所の一室で総会での会長挨拶の原稿を書いていた時、傍らにいたジャンヌ女史がいきなり、「北岡さん、ここは削って下さい」と言い出したのです。彼女が指さしたのは「一人一人の会員が主人公の会活動云々」という箇所でした。意外に思って「どうして？」と尋ねると、彼女は事も無げに「そんなこと書くと、また前会長みたいな人が出てきますから」と言い捨てて、部屋を出て行きました。

そんな訳の分からない言い分を聞くつもりはありませんでしたから私はそのまま書き上げたのですが、彼女は家族会を自分の意のままに操っ

て行きたい腹なのかな？という不愉快な気分が残りました。

それから半年後のこと、たつのこ会が運営している共同作業所の職員に欠員ができ、ハローワークを通して募集をかけたところ、なかなか応募が無くて困っていたところ、たつのこ会副会長のUさんから「私が職員に入りますよ」という申し出を受けました。

その日現在ハローワークに応募が来ていないことを確かめ、募集の打ち切りをお願いしたあと、作業所担当役員の長瀬さんにも諮って、Uさんの申し出を受けることにしました。

ところが二日ほどしてジャンヌ女史から電話があり、「会長、Uさんを採用に決めるの待ってください。私の友人がハローワークを通して応募して来てくれたので、こちらでも面接して頂かないと困ります」と云って来ました。

「それはおかしいな。Uさんから申し出のあった日に、私はハローワークに応募の有無を確認しましたし、応募の打ち切りもお願いしておきましたから」

ハローワークも通してと云うのは明らかに嘘でしたからそのこともハッキリ言ってやろうかと思ったのですが、ジャンヌ女史は暫く無言のあと「分かりました」と自分から電話を切ったので、そのままになりました。

それから1ヶ月もたたないうちに彼女は、急に県東の保健所に転勤になり、龍ヶ崎保健所の中では、「北岡会長に手向かいすると飛ばされてしまうぞ」という噂が立ったと言います。

その間に、ジャンヌ女史の意を汲んだ保健師から取手の家族会員に電話があり、「あなたたち、ジャンヌ保健師に逆らうと痛い目に合うわよ」という脅しが掛かって来たということでしたから、彼女が無体な、家族会の自主的運営に妨害をかけてきたことは明らかでした。

新生たつのこ会の草創期には、実はそのような“闘い”もあったのです。

終わり



○2003年12月

家族会とほっとピア工房の合同お楽しみ会

2022 年度総会のお知らせ

日 時： 令和4年4月23日（土）
13：30～16：00

場 所： 中央生涯学習センター
中講座室（2階）

4月上旬に、案内と総会資料、出欠ハガキ、会費の振込用紙を送ります。

コロナ感染防止の影響で、開催または書面決議とするかは、送付します資料にて通知します。

開催する場合は、役員体制やサポーターの変更が有ると思いますので、是非出席してくださいますようお願い申し上げます。



編集後記

○戦後76年、日本が引き起こした戦争は有りませんでした。ロシアが今季オリンピック後にウクライナを侵略するとは思いませんでした。

過去にドイツヒトラーの独裁者は、ユダヤ人の大量虐殺を行った時に、障がい者をいち早く殺害しましたね。勢力拡大の野望が一般国民を殺害してしまうなんて許せません。平和を維持するため、武力ではなく対談で押し進めてほしいものです。

憲法9条にも「日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。」とあります。世界に誇れる憲法ですね。しかし、日本は安保法制で軍備増強が進み、6兆円を超える予算となりました。今後の福祉向上等々、日本への影響も鑑み、早期解決を望んでいます。

代表：E